

Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創 立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル 30階(〒530-0001)
電 話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メー ル osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
例 会 日 毎週月曜日 12時30分
例 会 場 ヒルトン大阪
会 場 電 話 06-6347-7111

会 長 清 水 美 博
幹 事 安 部 吉 宏
会報委員長 田 中 義 久

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

ジョン・F・ジャーム

No 2337 2017年1月30日 第2799回例会

本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 手に手つないで 」
- ◆ 卓話 「 職業奉仕月間にちなんで 」
林 博明 君
- ◆ MSU後期第1回会合開催
例会前11:30より、ヒルトン大阪10階にて開催いたします。ユニットリーダーはご出席ください。
- ◆ 大阪西 RAC 第986回例会開催
テーマ 台湾1泊研修事前学習
日 付 2月2日(木)19:30~21:00
場 所 バンダリア (桜橋ボウル2階)
登録料 4000円
※ 事前登録が必要です。事務局まで。
※ メークアップ対象行事となります。

次例会のお知らせ

- ◆ R. S. 「 奉仕の理想 」
- ◆ 卓話 「 濾紙について 」
安積 覚 君

◆ 創立60周年特別委員会第11回会合開催

例会前11:30より、ヒルトン大阪10階平安の間にて開催します。委員会メンバーはご出席ください。

◆ 2月度定例理事会開催

例会終了後、ヒルトン大阪10階平安の間において開催致しますので、理事・役員の方はご出席ください。

前例会の報告

- ◆ 前例会 (1月23日) の来客者 5名
うち国内来客者 4名
海外ゲスト 1名
- ◆ 前例会 (1月23日) の出席状況
出席会員数 (内12名免除会員) 64名
欠席会員 12名
出席規定適用免除会員 28名
会員総数 92名
出席率 84.21%
- ◆ 12月19日の例会の出席率 (MUを含む) 71.62%



◆ ニコニコ箱 (1月23日分)

- 本日卓話です。よろしくお願ひします。
栗村 卓家 君
- 皆様、今年もよろしくお願ひします。
井上 久史 君
- 本年もよろしくお願ひします。
井上 佳昭 君
- 本年もよろしくお願ひします。1月16日の料理教室は欠席になり申し訳ありません。山中様 ご尽力ありがとうございました。第二回から頑張ります。
林 邦彦 君
- 皆様 本年もよろしくお願ひ致します。
羽山 謙造 君
- 料理教室同好会 第一回 ありがとうございます。今年も米山奨学会 よろしくお願ひします。
黒田 晶志 君
- 2017年もよろしくお願ひ致します。
松田 佳紀 君
- 孫娘にうれしい事がありました。感謝です。
太田垣 啓一 君
- 遅ればせながら、本年もよろしくお願ひします。
仙木 伸介 君
- 本日大変うれしい事がありました。
鈴木 公平 君
- 料理教室 ご参加いただいた皆様ありがとうございました。第二回も是非ご期待下さい。
山中 政彦 君

ニコニコ箱 (1月23日分)

クラブ・ニュース

◆ ファイヤーサイドミーティングと新入会員歓迎会

去る1月23日、大乃やにてファイヤーサイドミーティングが行われました。15名の新入会員(入会3年未満)を含めて38名もの会員が集まりました。講師は大塚会員で「ロータリーと私」と題して、創業300年を誇る大塚会員の会社における



歴史観や経営理念に絡み、大塚会員のロータリーに対する深い考え方をお聞きすることが出来ました。大変勉強になりました。

その後の新入会員歓迎会では、作野親睦副委員長の司会で行われ、鴻野会員の乾杯の挨拶に始まり、宴会の途中では新入会員による挨拶、またそれに

対する諸先輩からの新入会員へのメッセージが送られ、最後は秋山会員に締めて頂きました。それで終わったと思いきや、やはり最後の最後は当クラブ名物の山内会員による締めでお開きとなりました。皆様、有難うございました。

(規定情報・会員研修委員長 安積 寛)

◆ 「ロータリーの友」誌1月号推奨記事紹介

「職業奉仕」はロータリーの根幹か？

日本のロータリーでは、職業奉仕は他の奉仕部門より上位概念にあるが、それは正しいか？

世界のロータリーでは、職業奉仕はあくまでも「五大奉仕部門」の一つ。日本のロータリーがこだわる「職業奉仕」は、世界では「職業倫理」として認識されている。「奉仕の理想(理念)」を根幹としている世界のロータリーと、今のRIの方向性や現状に疑問や不満を抱いている「職業奉仕」を信条とする日本のロータリーとの意識のギャップが拡大している。このままでは、日本のロータリーが孤立するのではないか？

(感想) ジャームRI会長が「ロータリーは、いわば転換期となる歴史的に重要な局面に立っています。」と語っている通り、そういう時なのだと思うし、その中でも日本のロータリーは、最も伝統的な部類になるのかと思う。ロータリーの友の紙面でも、世界のロータリアンが、Tシャツとチノパンツで登場するのは対象的に、日本のロータリアンは殆どがスーツ姿、投稿者のおっしゃる通り大きな意識のギャップがあると感じる。

ロータリーの友 地区委員 一瓢 秀次(大阪北RC)
(ガバナー月信1月号より)

♪本日のロータリーソング♪

「手に手つないで」

手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪 ひろがれまわれ
一つ心に おゝロータリアン
おゝロータリアン

「雪山賛歌」

1. 雪よ岩よ われ等が宿り
俺たちや 街には住めないからに
2. シール外して パイプの煙
輝く尾根に 春風そよぐ
3. 煙い小屋でも 黄金の御殿
早く行こうよ 谷間の小屋へ
4. テントの中でも 月見はできる
雨が降ったら 濡れればいいさ